レッスン:SPA/NO.68

テーマ：サイクル

KE2000/99/2/2

私の姉妹・兄弟たちよ、スピリット、光、火の子供達よ。私たちは絶対としての主、主の聖性のなかに抱かれています。

この期間、私たちは探究者が現在のパーソナリティーの部屋のなかでやるべきワークについて引き続きお話しします。多くのレッスンで述べたように、現在のパーソナリティーの部屋（それは勿論、実存の諸世界にいる人間の無知のレベルを示します）は、大きな四面ピラミッドの下、地のエレメントの中にあります。現在のパーソナリティーがこの部屋のなかにいる間は、素質的可能性の２番目のサイクルにいます。

既に述べたように、素質的可能性の２番目のサイクルの中には５つの小さなサイクルがあります。この地球上にいる大部分の人間はこの２番目のサイクルにいます。そして素質的可能性の各サイクルにおいて、人間は無数の蓋然的可能性のサイクルを経ます。それでは現在のパーソナリティーはいかにしてこの素質的可能性のサイクルをマスターするのでしょうか？私がマスターするという時、それは何であれこのサイクルが現在のパーソナリティーに提供するものを現すことができることを意味します。

過去に、同じ素質的可能性のサイクルは、人間が無知、つまり生それ自体からの現れに制限のある世界に入るのを助けた、と述べました。同じサイクルがまた現在のパーソナリティーが無知による制限から自由になるのを助けるのです。助けるための様々な手段を提供するそれらのサイクルがあります。そしてそれらの手段はいかなる人間の結果によるものでもなく、法則の結果として与えられるのです；不動の法則です。そして三次元的ピラミッドの様々なタイプとして、それらの手段があります。

部屋のなかで小さな四面ピラミッドを築くようにと述べました。しかし、そのピラミッドの頂点の部分は部屋のなかにはなく、外に突き出ています。つまり部屋の高さはピラミッドの高さより低いのです。

次のシンボルとしてのピラミッドは、三面ピラミッドについて話しました。そのピラミッドのサイズは部屋のサイズと同じです。言い換えれば、その高さは部屋の高さと同じです。次のピラミッド、五面ピラミッドについても同じです。そして円錐ピラミッドは他のピラミッドをマスターした結果としてあります。つまり、このピラミッドは意識の放射を意味します。それは回転するピラミッドです。

四面ピラミッドに関して、部屋のなかで小さな四面ピラミッドを築いた後、そのピラミッドの中央に、純白の光を放つサイドに面して立つと述べました。そのサイドはウリエル、アークエンジェルであるウリエルのサイドです。右側のサイドからは赤い光の輝きがあり、それはミカエルの管轄下にあります。後ろのサイドには水色の光があり、それはガブリエルの管轄下にあります。左側のサイドには非常に明るいウルトラ・バイオレットの輝きがあり、それはラファエルの管轄です。

さて、これらのサイドのうちの３つは４つのエレメントを意味します。ミカエルの管轄するサイドは火のエレメント、ガブリエルのサイドは水のエレメント、そしてラファエルは空気のエレメントであり、その背後にはエーテルがあります。

それでは４番目のサイド、ウリエルの管轄は何でしょうか？そのサイドは鏡であり、それは現在のパーソナリティーにたくさんの助けを提供します…私たちが適切なガイドと共に辿るべきアベニュー（大通り）への道を見いだすための助けを与えます。

Page2

残念なことに、大部分の過去の考え方、メソッド、そして今日のメソッドですらも、私たちが話しているこのリアリティーについて知っていません；その方向から180度回転するための努力は通常は上昇への道と見なされていますが、実際にはそれは上ではなく下へと行くのです。ですから、この四面ピラミッドのなかで探求者は非常に重要なワークを行います。それは困難なワークであり、多くの時間が、多くの忍耐が必要です。

四面ピラミッドでの努力とはコミュニケートしようと試みることです；勿論最初は現在のパーソナリティー、つまりあなた自身に付き添っているアークエンジェル達とコミュニケートすることです。今の段階では、各アークエンジェルのオーダーとコミュニケートすることはしません。今の段階での努力、それはミカエル、ガブリエル、ラファエル、ウリエルとコミュニケート（同調ではなく）することです。そしてウリエルとは最後にコミュニケートします。実際にはウリエルは現在のパーソナリティーが他のアークエンジェルとコミュニケートするのを助けてくれるのですが、そのウリエルとコミュニケートするのは最後となります。

さて、守護大天使とはどのようにコミュニケートするのでしょうか？このアークエンジェル、守護大天使は現れとしては実体(entity)であり、エレメントではないことを知る必要があります。それでは、あなたのアークエンジェルとコミュニケートしますが；あなたの気づきのレベルがある程度以上に上昇した時初めてそれが可能となります…あなたの内側の生のスパークとコミュニケートできるレベルに気づきが上昇した時です。そして以前のレッスンで述べましたが、守護大天使あるいはあなたの内側の生のスパークの役目は、あなたを導き、無知の制限からあなたを解放するために、その方向へとあなたを引き寄せることです。

勿論、守護大天使はあなたの中の生のスパーク以上に原因・結果の法則と共に働いていて、法則が許す範囲であなたという存在を守っています。例えば、説明不可能なやり方で事故を免れることが出来たとき、誰が助けてくれたのだと思いますか？勿論、もし法則が許すなら、それは守護大天使が行ったのです。非常に高いフェンスをどうやってジャンプして越えることができたのかと不思議に思うかもしれません。通常なら運動選手ですら越えることができない高さなのに。また極度の苦痛、あるいは死んでしまったかもしれないケースを避けることができた等です。

ですから、部屋のなかには小さな四面ピラミッドがあります。次のピラミッド、三面ピラミッドについてはどうでしょうか？三面ピラミッドは前に述べたように、生の主な３つの特質を示しています。勿論、この小さな三面ピラミッドは、何であれ生の３つの主な特質が素質的可能性の２番目のサイクルによって現在のパーソナリティーに与えられるものを示しています；素質的可能性のサイクルによって提供できるものだけです。それ以上ではありません。なぜなら、現在のパーソナリティーはまだより高いレベルの現れを（傷を負うことなく）達成する準備ができていないからです。

部屋のなかの小さな四面ピラミッドの純白のサイドに面して立っている時、三面ピラミッドの角の一つに面しています。正面の角の両側に２つのサイドが見えます。そして背後にある３面ピラミッドのサイドは、ガブリエルの監督下にある四面ピラミッドのサイドと平行になっています。

さて、三面ピラミッドでは正面の角の右側のサイドには明るくてクリアーなホワイトピンクに輝く光があり、それは現在のパーソナリティーのロゴス的状態を意味します。言い換えれば、絶対善です。しかし現在のパーソナリティーがそれを現しているかどうかと言うと、答えはノーです。

そして正面の角の左側のサイドは水色の輝く光があり、生の、あるいは現在のパーソナリティーのダイナミックな現れ、ダイナミックな特質を意味します。ダイナミックと言うとき、それは聖霊的、現在のパーソナリティーの意識の部分を意味します。

三番目のサイド、私達の背後にあるサイドは非常に明るい金色に輝いています。この金色は英知を意味します。このサイクルのなかで現在のパーソナリティーが表現できる最も多くの英知です。

Page3

次は五面ピラミッドです。この小さな五面ピラミッドのサイズは部屋に従うと述べました。高さは部屋の高さ、三面ピラミッドと同じです。

さて、三面ピラミッドも五面ピラミッドも四面ピラミッドのなかにあります。これら全てのピラミッドを同時に視覚化して築くのは現在のパーソナリティーにとって難しいことですが、それ故にあなた方は初めは一つずつ試みます。しかし、必要なのは視覚化し、想念だけでそれらのピラミッドを築く能力です。そのためには多くの忍耐が必要なので、失望しないでください。

小さな五面ピラミッドは最初は五感を意味しますが、またその特定の素質的可能性のサイクルによって与えられた能力によって現在のパーソナリティーがどれだけ５つの真の感覚を意識的に現すことができるかを示します。

つまり、５つの真の感覚を使ってどれほど現すことができるかを示します。今でも全ての人間はそれら５つの真の感覚を使っていますが、意識的に使用しているわけではありません。人間が何かを考える時には、それらの５つの真の感覚を通して考えます。空想するときにも、それらの感覚を使っています。記憶を現すときでも、私たちは五感でなく、５つの超感覚を使っています。しかし、徐々にゆっくりとパーソナリティーはもっともっと意識的にそれらの超感覚を使用するようになるべきです。どれぐらい？それはその素質的可能性のサイクルによって、三面ピラミッドによって特定されます（三面ピラミッドは達成すべき現れのレベルを提供します）。

全てのサイドの輝きは今のところ同じです（＊五面ピラミッドについて述べている）。前に述べたように、全サイドとも純白の輝きです。その照度の違いは？各サイドとも底辺に近い所は鈍い光となっていますが；上に行くほど、より輝きが強まり、クリヤーになっていきます。勿論、将来は各サイドに異なった色が与えられます。

さて、この五面ピラミッドは部屋のなかでどのような位置に置かれているでしょうか？ここでもあなたは（五面ピラミッドの）角を正面に見ており、背後には四面ピラミッドおよび三面ピラミッドのサイドと平行なサイドがあります。よく考える必要があります…ピラミッドの中に別のピラミッドがあるので。

さて、一面ピラミッドについても述べました。このピラミッドは前に説明したように他のピラミッドをある程度マスターした結果です。それは回転するピラミッドであり、意識をあらゆる方向へと広げます；言い換えれば、意識はシェイプ（＊形）の境界内にあります。これらのピラミッドのうちにどれが意識にそのような能力を与えるのでしょうか？勿論、三面ピラミッドです。現在のパーソナリティーのその能力を与える三面ピラミッドには何が起きているのでしょうか？もし三面ピラミッドを回転させると、一面ピラミッドが形成されます。そして意識は遠くまで広がっていき、その距離がその現れのレベルと関係します。

さて、私たちはこれら全てについて話していますが、しかしそれは２番目の素質的可能性のサイクルにおいて起きるのでしょうか？このサイクルをマスターした後で、あなたは放射するというこの能力を現すことができるのでしょうか？答えはノーです。しかし、あなたはその準備をするのです、何であれ必要なことを得ておくのです。それによって、いつかその素質的可能性のサイクルに入る時には、そこであなたに提供されるものを利用することが可能となるのです。

これら全ての様々なタイプのピラミッドは単なる助けであり、それらは現在のパーソナリティーのサイクルによって与えられており、勿論、創造界の不動の法則によって与えられています。以前のレッスンで述べたように、あらゆる諸宇宙はこれら不動の法則によって導かれ、コントロールされています。同じことは創造の諸世界において現れているもの全てについても言え、同じことはまた全てのイデア、人間のイデア、そして実存の諸世界における現在のパーソナリティーについても言えます。

ですから、誰も人間に対するそれらの助けは自分が発見したものだと主張することはできません。それらはそれら様々な法則によって人間に提供されているものです。過去に私たちは、与えられた特定の色にフォーカスするようにと言いました。例えば、水色は太陽神経叢にある聖なるセンターを意味し、この色は実際に現在のパーソナリティーが到達し、現すべき色です；勿論自己実現のことです。同じ事はハートの聖なるセンターにおけるホワイトピンクについても、頭のセンターの金色についても言えます。それらは純粋な、ピュアーな色です。なぜなら、水色にしても、ホワイトピンクにしてもそれは一つの色だからです。

Page4

他の様々なグループの教えでは、それら三つのセンターの色が異なっています。例えば、ハートのセンターの場合、いろいろな色が与えられており、彼らはそれがとても素晴らしい結果であると見なしています。しかし、このセンターに対する様々な色は無知を現しており、それらのセンターが生のコントロール下に置かれていないことを示しています。私たちにとってそれらのセンターの活性化は、生の特質をより多く現している結果であるべきです。そして水色、ホワイトピンク、赤その他、何色であれ色が与えられたら、（例えば赤の場合）その赤の中には赤の他の全てのバイブレーションがあります。ベースカラー（基本色）としての各色の中には、その色の他の全てのバイブレーションがあります。ですから、あなた方各人がそれらの色をどのようにイメージして視覚化するかは問題にはなりません。勿論、（あなたがイメージする）その色はベーシックカラーの範囲内であるべきですが。なぜなら、もしそうでなかったら、無知のなかにいる現在のパーソナリティーは気づきのフィルターを通じてどのようにして、色の正しい周波数をピックアップできるでしょうか？色の正しい周波数をピックアップすることによって、その人は助けられ、進んでいくのです。ですから、赤の場合、どのような赤をイメージするかはそれほど重要ではありません。勿論、それは赤でなければなりませんが。他の色についても同じです。

さて５つの小さな素質的可能性のサイクルですが、それらのサイクルをマスターした後、現在のパーソナリティーは自己実現に到達しますが、それは現在のパーソナリティーの素質的可能性の大きなサイクルによって与えられている（それ以上ではありません）生の特質を完全に現していることを意味します。

多くのレッスンで説明したように、自己実現した現在のパーソナリティーはその現れのステートに留まることはせず、助けを必要としている他の人間達のレベルに合わせて再び現れのバイブレーションを下げるでしょう。その惑星の最後の人間が自己実現に到達するまで。そしてその時初めて、その惑星上の全ての人類は５つの真の感覚を使いながら同調を通じてコミュニケートします。そこでは、その現れにはいかなる動機も緊張もありません。

そして全体としてその惑星は、他の太陽系における他の惑星の人類に対する奉仕を続けるでしょう。他の銀河の太陽系などです。そうです、“行われるべき”このような役目は完全にロゴスの監督下にあります。なぜなら、人間は諸宇宙のなかで何であれ主が現しているものを現すようになるからです。

そして、その仕事が終わるとそれらの現在のパーソナリティー全員は…勿論自己実現していますが…魂（Soul）へと戻ります。その時初めて現在のパーソナリティーは存在の諸世界へとはいるのです。それは生それ自体の諸世界であり、それらの諸世界とは４つのヘブンです。それら４つのヘブンがお互いにどのように異なっているかは、誰も知りません。

法則によって提供されている素質的可能性の５つの小さなサイクルについても述べました。しかしまた、前に人間には何か別のものも与えられていると述べました。そして私が人間と言うとき、それは性別としての人間を意味しません。なぜなら、人間の中には両方の性が含まれているからです。過去に、物質の諸世界にいる人間に他のイニシエーションが提供されたと述べました。なぜなら、それは現れの境界、制限がまず行われ、表現されるからです。そして現在のパーソナリティーによって経験されるそれらのイニシエーションはイエスキリスト・ロゴスとしての天上人から直接に与えられます。そして無知の領域から人が自由になる前に経る必要のある14のステーションがあります。

言い換えれば、それらのステーションは14の何の結果でしょうか？14面ピラミッドです；実際、それは星であり、ベツレヘムの星です。それはイエスキリスト・ロゴスとしての主の現れを示している星です。さて、人間は様々な素質的可能性のサイクルに関して、これらのステーションをどのようにして経ていくのでしょうか？それについては将来お話しましょう。それらの各サイクルにおいて現在のパーソナリティーは前に述べたように無数の蓋然的可能性のサイクルを経ます。言い換えれば、各現在のパーソナリティーがそれらの各素質的可能性のサイクルをいかにしてマスターし、完了できるかは、現れである各人のワーク次第なのです。それらのステーションについてはどうでしょうか？それら全てのステーションは諸宇宙における全ての人間にとって同じであり、私達各人はそれらの各ステーションを通過するために求められることを経る必要があるのです。それは非常に重要なワークです。

私たちは主、絶対、主の聖性につねに抱かれています。

Page5

**質問**

Ｑ：14のステーションの何か特別な点について話して頂けるでしょうか；ベツレヘムの星はとてもパワフルなシンボルだということですが、それはどういう意味なのでしょうか？

Ｋ：この星は実際、現在のパーソナリティーのAからZ（＊全てがそこにあるという意味）なのです。なぜなら、全てを与えるのはこの星だからです。いかなる素質的可能性のサイクル、あるいは何であれ現在のパーソナリティーに与えられるもの、それは直接に生の海(Ocean of Life)から与えられます。いかなる法則をも経ることなく直接に与えられるのです。そしてそれらすべては現在のパーソナリティーの中にあるのです。いずれにしても、あなた方にはそれら全てに関する詳しい知識が与えられることでしょう。おそらく近い将来に。ですからもう少し忍耐をもって待ってください。

Ｑ：素質的可能性のサイクルは蓋然的可能性のサイクルに依存しているのですか？

Ｋ：とんでもない、違います。蓋然的可能性のサイクルは、現在のパーソナリティーが素質的可能性のサイクルからどれだけ自らを現しているかによります。わかりますか？各素質的可能性のサイクルからどれだけ現しているかは、気づきのレベルを意味します。そして気づきのレベルに従って、私たちはあらゆる蓋然的可能性のサイクルを経るのです。

Ｑ：私達が視覚化を行う時には、超感覚を意識的に使用し始めるということでしょうか？

Ｋ：初めは五感を通じて行います。そして徐々に、ゆっくりとあなた方は真の感覚を使うようになりますが、意識的にではありません。徐々に探求者は経験的知識を得るようになります。言い換えれば、アプローチしようとしている別のリアリティーに指を触れるようになるのです。それは現在のパーソナリティーが３番目の素質的可能性のサイクルに到達する時、つまり地上にある四面ピラミッドの中に入り、何が上向きで何が下向きであるかを認識するときです。（＊その時でも）まだ現在のパーソナリティーは地にフォーカスするかもしれませんが、地のエレメントが現在のパーソナリティーに提供する自分自身に関するイメージやイリュージョンにある程度は魅せられるかもしれませんが。

Ｑ：大きなピラミッドのなかでサイクルをいくつ完了させるのですか？

Ｋ：大きなサイクルのなかで３番目と４番目のサイクルを完了させます。すると自動的に５番目も完了します。ですから部屋のなかでは２つのサイクル、大きな四面ピラミッドのなかで３つのサイクルですが、この５番目のサイクルは４番目をマスターした結果として与えられます。それは火の洗礼と私たちが呼ぶ現れに完全に到達することを意味します。つまり、完全に超意識を現したということです。そしてコミュニケーションや現れの手段として同調を使用するようになるでしょう。４番目のサイクルが完了すると自動的に５番目が加えられ、そこにはどんな努力も必要ありません。

Ｑ：小さな四面ピラミッドを去って大きな四面ピラミッドに入るために移動するときには、いかなるエゴの側面とも争うことはないのでしょうか？

Ｋ：あなたが成長すればするほど、それらのエゴから影響を受けていることをより認識するようになります。そしてあなたが行う努力とは、自分自身を強くすることです…それによってそれら（＊エゴ）を除去する時が来るようにです。それらを除去するとはそれらを殺すという意味であり、あなたの内側にいる怪物を手なずけるということではありません。

Page6

Ｑ：しかし（＊小さいピラミッドから大きなピラミッドへと）旅するためには、何であれ外に横たわっているものに直面できなければなりません。大きなピラミッドの中に入るためには、現在のパーソナリティーを脅かすようなものから影響を受けることなく旅する必要があります。ですから、自分のエゴに関する十分な知識があるだけで足りるのでしょうか？

Ｋ：部屋から地上の大きなピラミッドの中に入ってそこに立つまで旅することができるということは、どのようなステートなのでしょうか？その準備ができているのはどのステートでしょうか？それは２番目の素質的可能性のサイクルをマスターしたということです。

実際、それをマスターするということは現在のパーソナリティーにどのような影響を与えるでしょうか？あなたの現れは、地のなかにあるエレメンタルよりも高い周波数で振動しているということです。その結果、何か確固たるものとしてそれらのエレメンタルがあなたに触れることはありません。あなたはそれらを何か確固たるものとして見ることはありません。それが実際に生じることです。何か確固たるものと解釈されるバイブレーションとは異なるバイブレーションとなるでしょう。

これはとても重要なことです。ですから、部屋の壁について私たちが行うことには注意をする必要があるのです。部屋のどのドアーをも開けようとしてはいけません。部屋にひび割れを生じさせるようなことは何であれ決してすべきではありません。なぜなら、もしそうなれば低次のエレメンタルが部屋のなかに入り込んできて、私たちは多くの苦しみを経ることになるからです。なぜなら、その時には私たちは部屋のなかで自分たちが創造したものに直面するのみならず、永遠の時の流れのなかで人類が創造したものに直面することになるからです。それらは非常に低次のエレメンタルであり、現在のパーソナリティーは悪魔その他を経験し、声を聞いたりするその他大変なことを経験するようになります。

それゆえに、大いに注意する必要があります；現在のパーソナリティーを強くするために、これらの素質的可能性のサイクルが提供するものだけを使用するのです。小さな四面ピラミッドの頂点は部屋の外に出ていると述べましたが、それは３つ目および他をマスターする時、そして最終的に四面ピラミッドをマスターする時には、頂点をも完成し、そうすることによって自動的に部屋の外にいるのです。これが部屋の外を通過するときの唯一の安全な道であり、何ものも地中にあるあなた方に影響を与えることはできないでしょう。地上に立つ時、その瞬間から何が上向きで何が下向きかがわかるようになります。そして勿論、その後は別の困難に対面するようになります。勿論、何であれあなたが創造する困難ですが。

Ｑ：それでは素質的可能性の３番目のサイクルが完了すると、どのようなステートに到達するのでしょうか？

Ｋ：まず、現在のパーソナリティーにとって何が上向きで何が下向きかを理解します。なぜなら、覚えているかもしれませんが、前に分析したように、最初はあなた方は立っているのではなく、地上に横たわっているからです。まず地上に立つことができるようになる必要があり、その時には何が下向きで何が上向きかがわかるようになります。ですから地のエレメントが提供する魅惑にフォーカスしないように努力する必要があります。このワークは実存の諸世界における現れとしての現在のパーソナリティーに対して、生における最大のミステリーの一つが与えられるための準備となるでしょう。それは現在のパーソナリティーにとって最も高いミステリーであり、主によって行われる洗礼の始まりとなります。

３番目のサイクルを完了して４番目に入ると、現在のパーソナリティーは超感覚を使用するのみならず、超意識を現すようになります。つまり、そのパーソナリティーは投射によって意識を広げることが可能となります。

徐々にゆっくりと、現在のパーソナリティーは超意識的に生の多重性、その他を現すことができるようになります。

EREVNA SPA/68/2000 O/2